



▲魅力ある空間整備等が期待される
JR高槻駅西口

史的な町並みに隣接していることから、歴史を感じさせる外観にするなど、地域の歴史や文化との調和を感じられるものになるよう検討していきます。

JR高槻駅周辺整備 地域経済に好影響を

議員 今秋、いよいよ新関西将棋会館が開館を迎え、JR高槻駅周辺のにぎわい、地域経済活性化への期待が高まっています。

本市の玄関口として、極めて重要なエリアであるJR高槻駅周辺地域の発展に向けたビジョンは。

市長 新関西将棋会館のオープンに合わせ、西口地下通路の美装化のほか、中央口から西口周辺までの区間も将棋のまち高槻を感じ

ることのできる魅力ある空間整備等に取り組みます。

また、JR高槻駅南地区については本年2月に設立されたJR高槻駅南地区市街地再開発準備組合等の取り組みを支援していきます。これらの事業を進めることで、JR高槻駅周辺地域が中核市高槻の玄関口にふさわしい魅力と風格を持つものとなるよう取り組んでいきます。

市営バス経営 人口減少社会への対応は

議員 市営バスは、市民生活と経済活動に欠かせない重要な社会インフラであり、人口減少社会に対応するため、将来を見据えた経営計画が求められています。経営改善や経営基盤の確立に向けた方向性は。

市長 今後の社会構造の変化により、運賃収入の減少が見込まれる中、乗降客数の減少や軽油単価の高止まり等による費用の増加など、経営を取り巻く環境は

更に厳しさが増しています。

今後の事業の方向性についてですが、市営バス経営戦略に基づき、環境の変化に対応しながら、効率的な事業運営に努めることで、府内唯一の公営バスとして、市民の重要な移動手段となっている路線の維持と事業収支の均衡を図る必要があると考えています。



▲将来を見据えた経営が求められる
市営バス

放課後の校庭開放 全小学校への展開は

議員 (仮称) 見守り付き校庭開放を小学校5校で実施することについて、本事業を始めるに至った小学生の居場所に係る課題認識と本事業の目的、今後の展開について伺います。

市長 近年、子どもたちが気兼ねなく自由に遊び、過ごせる場所が減少する中、友達との遊びを通して学び合う機会が減少しています。

また、核家族化が進む中、共働き家庭も増加しており、子どもだけで安全に過ごせる居場所に対する保護者ニーズは高まっていると認識しています。こうした現状を踏まえ、放課後に小学生が安全・安心に過ごし、自主的で多様な活動ができるよう校庭開放を実施します。今後は、全校実施に向け、段階的に拡大する予定です。

健康医療先進都市を目指し 更なる施策の内容は

議員 全ての市民が健康で生き生きと暮らすことができ、質の高い医療・介護が受けられる「健康医療先進都市」推進に向けた予防医療や健康増進等の各種施策の取り組み内容について伺います。

市長 新たな取り組みとして、骨髄バンクドナー助

成事業、在宅で通院が困難な方への訪問歯科健診事業、がん患者の方へのアピアランスケア助成事業を開始し、更に、大阪府内初となる子ども医療費の完全無償化を令和7年4月診療分から実施します。

魅力ある市街地の形成

議員 魅力ある市街地の形成が、市民に新たな希望をもたらす幸福感を実感できると考えますが、見解は。

市長 地域が主体となつて市街地整備が実施されている成合南地区では、現在、商業施設の開業や製造業等の企業が進出しています。

これら企業の進出・市内移転の促進のため、企業立地促進制度に基づき支援を行ってきました。今後も、あらゆる機会を適切に捉え、地域特性を生かした計画的な土地利用が図られるよう取り組むとともに、市内企業の定着・流出防止に引き続き取り組んでいきます。